

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長  
( 公 印 省 略 )

安全性生物試験研究センター薬理部主任研究官の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター薬理部主任研究官を募集することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター薬理部主任研究官 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センター薬理部においては、安全性生物試験研究センターの安全性に係る所掌業務のうち、医薬品化学物質等業務関連物質の中枢機能、末梢機能及び細胞機能に及ぼす影響に関する薬理学的試験研究、並びにこれらの物質の体内動態及び薬物代謝酵素への影響に関する試験・研究を行っている。

このうち、採用予定官職においては、ヒト細胞や臓器チップなどの先端的技術を用いて医薬品の安全性評価法の開発やその検証を担当する。

3. 応募条件

- (1) 薬学又は関連する生命科学領域における博士号を取得後、概ね 5 年以上の研究経験を有すること。
- (2) 薬理学に関する広い知識と意欲を有し、当該分野における十分な専門的研究経験と業績を有すること。
- (3) 臓器チップ及びヒト臓器細胞に関する知識や経験を有することが望ましい。
- (4) 業務関連物質の安全性評価、毒性発現機序およびそれらの検証試験の実施に対して十分な意欲を有すること。
- (5) 研究部員及び研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と人柄を有すること。
- (6) 国立試験研究機関における研究業務の意義と責務を理解し、当該分野に関連した行政研究に積極的に取り組む意欲を有すること。
- (7) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

#### 4. 提出書類

- (1) 履歴書（書式は当所ホームページの「職員公募」のサイトから入手すること（<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>）。高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6か月以内撮影）を貼付すること。）
- (2) 現在までの研究概要（A4用紙3頁程度、カラー可）
- (3) 研究業績目録（原著論文、総説、解説記事、単行本、シンポジウム、学会発表、知的財産、受賞歴等）及び主要論文別刷（5編以内、総説も可）
- (4) 現在までの競争的研究費の取得状況
- (5) 将来への抱負（陳述書）（A4用紙2頁程度）
- (6) 大学院博士課程の修了証明書又は学位記（写し）あるいは学位取得を証明できるもの
- (7) 推薦状（複数可）
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

※各書類が複数枚になる場合にはグリップ止めにする（ステープラは使用しない）。

※（2）～（5）、（7）～（9）は様式自由。

※応募書類は返却しません。

#### 5. 応募締切

令和4年2月7日（月）（12時必着・締切厳守）

#### 6. 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和4年2月上中旬（予定）
- (2) 面接試験 令和4年2月中下旬（予定）

※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。

※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所。

#### 7. 採用予定年月日

令和4年4月1日（予定）（事情により応相談）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（8）の書類を提出すること。

#### 8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

#### 9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「薬理部主任研究官の応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

#### 10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所総務部総務課人事係長 加藤 宏二

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail：kouji-kato@nihs.go.jp